

令和元年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

事業名:山仕事の人材確保事業(H30)

団体名:株式会社ウッディーコイケ

事業の目的・内容

日刊木材新聞でも掲載されましたが、弊社は山林部の事業内容を拡充し、従来の素材生産に加え新たな森づくりを積極的に始めております。現在、秩父地域の林業の活性化のために施業集約化、森林経営計画の策定、素材生産から製材及びプレカットに加え、森林整備や次世代の森林を育てる施業にも取り組んでいます。林業～製材、建築～林業へと循環型の林業を目指し取り組んでおります。その中で、林業労働力の確保は最重要課題であり、人材育成は急務であります。秩父の林業の一役を担うため人材育成に取り組んでおります。

今までの活動状況

【平成 30 年度】 山仕事の人材確保事業 第 1 弾！

年間を通して複数名いる採用者の中なら、山林部に 1 名が配属になりました。

「森のことは森に聞け」「山のことは現場に学べ」「林業ベテランから若手への技術の継承」

実学主義、社内 OJT で通年、林業実務に携わってきました。作業としては、林業の始まりである地拵・植付から下刈、間伐（保育間伐、搬出間伐）、主伐（集材架線、作業路網）を少しずつ経験しました。獣害防護柵の設置も経験しました。また、安全講習では社内ベテラン講師から若手にチェーンソーの目立てから伐倒、高性能林業機械を実地講習いたしました。高性能林業機械の実地講習では、日頃お世話になっているメーカー様および整備工場の方々に講師としてお世話になりました。



【令和元年度】 山仕事の人材確保事業 第 2 弾！

令和元年度も複数名いる採用者の中なら、山林部に 1 名が配属になりました。

昨年度と同様、実学主義を重視し林業実務に携わってきました。

作業としては、現地踏査から間伐（保育間伐、搬出間伐）、主伐（集材架線、作業路網）下刈りを少しずつ経験しました。また、近年増加している獣害の対策として単木処理の獣害対策も経験しました。普段は、社内の朝礼、安全衛生ミーティングを重ねており危険ポイントについて洗い出しております。



これからの活動・行事

現在2カ年に渡り合計2名が新たに山仕事の人材として、毎日林業実務に取り組んでおります。

林業における作業のキツさ、厳しさ、険しさに応じた成果を十分に与えられていない状況です。

今後は、林業のフィールドや受注業務の安定に務め、2名が本当に定着してくれる様、仕事の確保と安全確保に取り組んでいきたいです。皆様のご指導とご協力を切にお願い申し上げます。また、毎年1名の人材確保ですが、牛歩ながら継続させていきたいです。これからの10年後20年後いや、100年後を見据えて、森づくりと同じ林業の人づくりができれば・・・と考えております。

よろしくお願い致します。

